

令和5年度 学校関係者評価及び改善策

(中間・最終)

昭和北中学校区 校番17 学校名 昭和北中学校

評価項目	※評価	理由・意見
目標、指標の設定の適切さ	A	○適切に設定されていると思います。 ○学校教育目標をもとに、めざす生徒像を設定され、生徒の現状を踏まえ、育成すべき資質・能力を考慮して設定されており大変良いと思います。 ○読書の目標値を、次はもう少し上げて欲しいです。先生方の「残業45時間を超えない」の目標値100は高すぎる気がします。(家に仕事を持ち帰らないといけなくなるから)
目標達成のための方策の適切さ	A	○業務改善において、現場の実情を聞く限り時間外労働の削減は困難であるが、引続き加配教諭の配置を増やす等の対応をお願いしたい。 ○方策についても、いろいろ具体的に考えられていると思います。ただ、それぞれの先生が目標達成のための方策を理解し、どう実施していくかを考えてやっていかないと生徒・保護者の受け取り方に違いが出ると思う。共通認識を持って頑張っていたきたいと思います。
自己評価の結果と分析の適切さ	A	○概ね目標値以上の達成度を示しており、具体的に分析が出来ていると思います。 ○生徒・保護者のアンケートをもとに、達成された項目、達成できなかった項目など細かく分析されて、改善策に繋げているのでよいと思います。いろいろ取り組まれて達成できたことは良かったと思います。ただ、達成できなかった理由・原因をどう考え、各先生がどう取り組めば改善できるかと言うことを共通意識として把握できれば良いと思います。頑張ってください。
今後の改善策(案)の適切さ	A	○先生方の人数が少ない中で実施されるのはなかなか大変だろうと思います。 ○結果の分析から出てきた課題に対しての改善策は適切だと思います。 ○改善策についても、良く考えられていると思います。ただ、各先生が、改善策をどのように理解し、自分の教育活動に生かしていくかを考えられれば良いと思います。また、生徒の実態は幅が広いので改善策についても、柔軟に取り組めるような方策を考えたいと思います。
その他		○2年生の英語の進捗状況に不安を感じています。 ○全員の先生が同じ歩調で取り組むのは、それぞれの力量が違うので難しいと思います。会議の時間もなかなか取れない中で大変だと思いますが、職員同志のコミュニケーションをしっかり取り、きるだけ歩調を合わせて取り組むように頑張ってください。また、いろいろな家庭環境で育った生徒が居りますので、同じように取り組んでも成果は出にくい面もあることも良くわかります。頑張ってください。 ○昼食の時間がとても短く毎日ものすごいスピードで食べていると聞いています。食事はもう少しゆとりをもってできると嬉しいです。やんちゃな生徒たちに生徒会中心に生徒同士で改善させる方針はいいと思います。 ○振り返りを重視し、わかる授業となり、勉強する忍耐力と他と協調性が高まり、教室に居ること、規範意識が高まることに期待します。

※ 評価は、A(とても適切)、B(概ね適切)、C(あまり適切でない)、D(まったく適切でない)、N(分からない)

学校関係者評価を受けての今後の改善策	<p>○日々の業務大変お疲れ様です。課題のある生徒に対する対応も個々に違いもあり、試行錯誤の連続だと思います。今回提示された改善策を実施していただき、少しでも改善できるよう協力出来る事があればさせていただきます。今後ともよろしくお願いたします。</p> <p>○保護者の考え方が多様化する中で先生方は、良く頑張っておられると思います。そんな中で、自己評価が達成できたところが増えたことは素晴らしいと思います。業務が多すぎて会議の時間は取りにくいと思いますので、目の前の事例をもとに具体的な取り組みを行いながら、各先生が教育力を高められたいですね。</p> <p>○地域では、朝・放課後下校時、元気にあいさつができる生徒さんが多いと感じます。勉強する忍耐力と人間関係育成・先生方の声かけに期待します。地域でも、明るい向き合った声かけをします。</p>
--------------------	--